



<インドネシア・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

2020年8月6日

インドネシア4-6月期のGDP

インドネシア中央統計局が発表した4-6月期のGDP成長率は前年同期比-5.32%とマイナス成長だった。マイナス幅は政府予想の-4.3%より大きく、1999年以来の大きさだった。新型コロナウイルスの感染拡大を抑えるための大規模社会的制限(PSBB)が、家計支出と企業投資に打撃を与えた。

需要項目別では、個人消費を反映する家計最終消費支出(前年同期比-5.51%)、投資などを示す総固定資本形成(同-8.61%)が低調だった。

業種別では「情報・通信」(同+10.88%)は伸びたものの、17項中10項目がマイナスで、「製造」(同-6.19%)、「建設」(同-5.39%)、「卸売・小売・自動車修理」(同-7.57%)が低迷した。



出所: インドネシア中央統計局

以上